栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第４４号　平成３０年７月１３日発行

受講生を募集しています！ 育てます

★第９期とちぎの教育未来塾

栃木県の若手教員の皆さん、講師の皆さん、栃木県の教員を目指す皆さん！ともに学びましょう！

昨年度（第８期）は、先生方と学生を合わせて、224 名が受講されました。「とちぎの教育未来塾」で、子どもたちの未来、御自身の未来への夢を大きく膨らませてみませんか。

＜受講生の声から＞

◆過去に講師として、そして今年度は教諭として参加しました。幼稚園の教育や教育公務員の服務について、新たな学びを得るとともに、学生の皆さんと学ぶことで、先輩教員としての自覚を持つことができました。教師として、そして一人の人間としての魅力を磨いていこうと思います。【現職】

◆この未来塾は、私の心に火をともしてくれました。教師としての夢に向かうヒントや様々な気付きのある、大きな学びの場でした。教師とは、常に学び続ける人であるという言葉を大切に、子どもの心に火をともすことができる教師を目指したいと思います。【学生】

＜研修日及び講座内容＞

		9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:30
第１日	10/ 6（土）	開講式	教師像に関すること	自己有用感に関すること
第２日	10/20（土）	学習指導に関すること	教科指導に関すること	授業づくりに関すること
第３日	11/17（土）	服務に関すること	幼児教育に関すること	道徳教育に関すること
第４日	12/ 1（土）	教育相談に関すること	特別支援教育に関すること	児童・生徒指導に関すること
第５日	12/22（土）	学級、ホームルーム経営に関すること		学校・家庭・地域の連携に関すること
第６日	1/12（土）	教師像に関すること	特別講話	閉講式
第７日	1/25（金）26（土）	栃木県教育研究発表大会（終日）		

募集期間は７月２日（月）から９月７日（金）です。申込み方法等は、以下のＷｅｂサイトから御確認いただけます。

【問合せ先】研修部（℡ 028-665-7202）

→Click! http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/kensyu2018/juku/

※ フルブラウザのみ対応可

参加者を募集しています！ 育てます

★平成 30 年度教育相談特別講座

８月７日（火）に、以下の内容で教育相談特別講座を開催いたします。

テーマ　「見方を変えると子どもが変わる～『解決志向』で子どもにかかわる～

○基調講演　「解決志向の発想と対応～子どもの『力』と『なりたい姿』を活かす～」
　　目白大学人間学部　特任教授　　黒沢　幸子氏

○パネルディスカッション「子どもとどうかかわるか」
　討　論　者：さくら市立上松山小学校　教諭　柳原　　守氏
　　宇都宮市立一条中学校　　教諭　渡邉　直子氏
　　県立宇都宮白楊高等学校　教諭　橘川　知世氏
　指導助言者：目白大学人間学部　特任教授　　黒沢　幸子氏

○演習「解決志向で考えましょう！」

各学校で取りまとめの上、下記のＷｅｂサイトからお申し込みください。御参加をお待ちしています。

→Click！ http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/sodan/kensyu/kensyu2018/tokubetsu_koza.htm

【問合せ先】教育相談部（℡ 028-665-7211）

作品を募集しています！ 支えます

(1) 第 62 回日本学生科学賞栃木県展覧会

昨年度の輝かしい成績
科学技術政策担当大臣賞
那珂川町立馬頭中学校
読売理工学院賞
県立佐野高等学校

日本学生科学賞は、中･高校生を対象とする科学コンクールです。国内では最も長い歴史と伝統を誇り、今回で 62 回目を迎えます。

これまでに本県から出品された作品の中には、最高賞である内閣総理大臣賞をはじめ、入賞・入選の栄誉に輝いた作品が多数あります。昨年度も、那珂川町立馬頭中学校の作品が科学技術政策担当大臣賞を、県立佐野高等学校の作品が読売理工学院賞をそれぞれ受賞しました。

出品できる作品は、個人研究、または同じ学校の生徒による共同研究で、物理・化学・生物・地学・広領域のいずれかの領域における科学的な研究です。身の回りにある小さな疑問や、教科書に書かれている学説に対する疑問など、子どもたちの「科学する心」が伝わってくるような作品をお待ちしております。

＊受付期間：平成 30（2018）年９月３日（月）～10 日（月）
＊搬入先・展覧会会場：栃木県総合教育センター

詳しくは、各学校にお配りする応募要項・ポスターや、以下のＷｅｂサイトを御覧ください。

→Click！ http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/h30-kagakusho/index.htm

(2) 第68回栃木県児童生徒発明工夫展覧会

本展覧会は、創作の喜びや発明工夫の楽しさを味わうことを通して、児童生徒の豊かな観察力と想像力を育成することを目的として、毎年実施しています。

「発明」と聞くと難しく感じる方が多いかもしれませんが、手作りのゲームなど、自分なりの工夫をした児童生徒の作品であれば出品できます。毎年、小学校１年生のかわいらしい作品から、高校生の趣向を凝らした作品まで多数出品いただいています。昨年度の金賞受賞作品の中には、日々の生活や健康管理に役立つものや、安全性をより高めるもの、手足の不自由な方々の役に立つものなど、様々な作品がありました。昨年度の金賞作品は、以下のＷｅｂサイトを御覧ください。

→Click！ http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/h29-hatsumei/kinsyo.htm

夏休みの自由研究として、子どもたちに「工夫を加えたものづくり」に挑戦させてみませんか。出品方法の詳細については、以下のＷｅｂサイトを御覧ください。

→Click！ http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/h30-hatsumei/yoko.htm

＊受付期間：平成 30（2018）年８月 31 日（金）～９月 14 日（金）
（申込みは学校または団体単位でお願いします）
＊搬入先・展覧会会場：栃木県子ども総合科学館

【(1)、(2)に関する問合せ先】研究調査部（℡ 028－665－7204）

第19回栃木県教育研究発表大会の御案内 広げます

栃木県教育研究発表大会は、「県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する研究の成果を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に資する」という趣旨に基づき、今年度は、**平成31（2019）年１月25日（金）、26日（土）**に開催いたします。部会の内容等については、11月中旬に送付する大会案内に掲載しますので、そちらを御覧ください。

皆様の御参加をお待ちしています。

昨年度の参加者の声

同じ悩みを抱えられている先生方が、日々頑張られている姿を知ることができ、大きな励みとなりました。様々な活動を試しながら、自分自身も幅のある教員を目指したいです。

様々な校種の先生方と授業や年間指導計画作成について話すことができ、大変参考になりました。

学力向上のために指導力向上を目指す視点や、それに迫る具体的な実践を発表していただいたので、今後、取り組むべきことが分かりました。

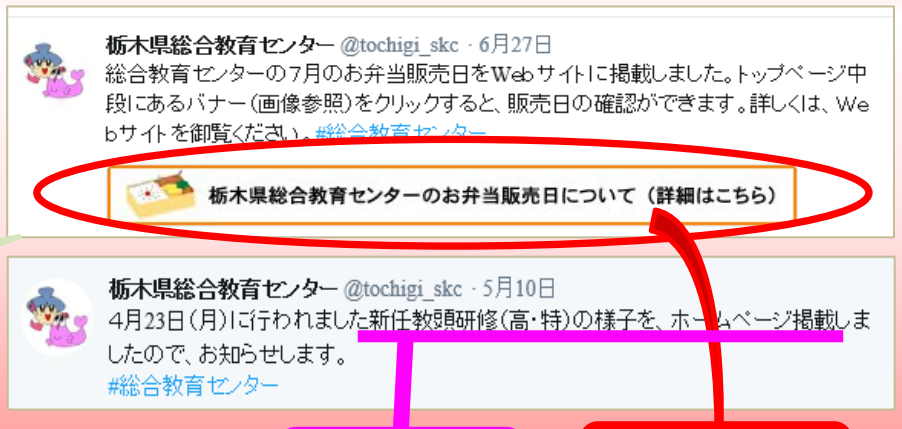
【問合せ先】栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局　研究調査部（℡ 028－665－7204）

センターＷｅｂサイト、Twitterを御覧ください

Twitter

センターでは、４月からTwitterを始めました。情報源のひとつとして御覧ください。

例えば、こんな情報が掲載されます。



Web

センターでは、研修に関すること、日頃の指導に役立つコンテンツなど、様々な情報をＷｅｂ発信しています。ぜひいろいろなコーナーをのぞいてみてください。

「新着情報」の項目をクリックすると、研修の様子が見られたり、各研修の提出書類様式をダウンロードしたりできます。

↓「研修の様子」の一例

研修の様子をチェック！

お弁当販売日をチェック！

【問合せ先】総務部（TEL　028－665－7200）
（Fax　028―665―7217）